

1. 競技について

本大会は暑さ対策の為、休憩を挟みながら大会運営を行います。ご協力をお願い致します。

選手・監督・観客は体調に気を付けながら大会運営にご協力ください。

- ① 競技は、2024年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り行う。
- ② 本プールの水深は、常時1.8m～2.0mとする。
- ③ 競技の進行は、早くなってもプログラムの20分以上は繰り上げないことを原則とする。
- ④ リゾリューションデスクは1日目と2・3日目で変更します。
- ⑤ リレーオーダーの提出はリゾリューションデスクとし、決勝競技の1時間前までとする。
ただし、予選は以下の時間のとおりにする。【1日目10：30、2日目8：30、3日目8：20】
- ⑥ 招集点呼は2回行う。1回目の点呼を20分前までに招集所にて本人が出場の点呼をうける。（招集にて水着等の確認を行う）
- ⑥ 予選においては、選手紹介・競技結果のアナウンスは行わない。決勝においては選手紹介を行い、競技結果は3位までアナウンスする（※ジュニア日本代表参加者種目が1～3位に入った時は4位まで）。但し、標準記録突破者及びチームは予選・決勝にかかわらずアナウンスする。
- ⑦ フリーリレー・メドレーリレーの第1泳者のみ正式時間を発表する。
- ⑧ 予選は全てタイムレースとし、9レーンで行い、予選の結果上位9名が出場できる。但し、決勝進出について同記録で予定人員を超えた場合はスイムオフを行う。スイムオフの対象者（対象選手または監督・コーチ）は、最終レース終了後15分以内にリゾリューションデスクに来ること。（放送でも案内をする）スイムオフのリレーについては予選と同じメンバーが同じ順で泳ぐこととする。
女子800m自由形、男子1500m自由形、4×200mフリーリレーについては抽選で優先順位を決定する。
- ⑨ 補欠が同記録の場合は抽選で優先順位を決定する。決勝進出者は原則棄権ができない。もし棄権者がいる場合はすぐに各県委員長に報告する。決勝進出者で棄権が出た場合、補欠を2名まで出場させる。但し出場の意思がある場合と、点呼後5分後以降の棄権は補充しない。
- ⑩ 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙を記入して各県委員長に申し出て、各日予選競技開始20分前までにリゾリューションデスクに提出すること。決勝において正当な理由のない棄権者は全国大会への参加を認めない。
- ⑪ 個人種目はレース成立後、折返監察員の指示により横から退水する。リレーで泳ぎ終わった1泳から3泳者は自動審判計時装置のリセットの為、速やかに自分のレーンから上がる。
- ⑫ 商標については、プログラムに掲載されている注意を熟読すること。
- ⑬ 800m自由形は、400mでコール、700mで振鈴をする。1500m自由形は、500mと1000mでコール、1400mで振鈴をする。
- ⑭ 各種目第3位までの入賞者は、表彰者待機所に待機すること。（次種目の後に表彰を行う。ダウンスイムをする場合には、表彰に間に合うように戻る）
- ⑮ 得点については各種目、1位8点、2位7点・・・8位1点とし、リレー種目は、1位16点、2位14点・・・8位2点とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位のを加え等分した得点をそれぞれに与える。
- ⑯ 折り返し及びゴールタッチは、タッチ板の有効範囲内に確実にタッチし時計を止めること。
- ⑰ リレーの引継ぎの判定は機械優先とし、4/100秒以上速い場合は失格とする。
- ⑱ 身体を濡らすために、水を浴びる場合は、設置した容器の水を用いて行うこと。

- ⑱ テーピング類は事前に各県委員長に申請書を提出し、審判長に許可を受ける。ピアス、ミサンガ等の装飾品は身につけないこと。
- ⑳ アリーナ内への飲み物についてはラベルをはがした状態での持ち込みは可能とする。ゴミは持ち帰る。
- ㉑ 本大会は、上訴審判を設置する。
上訴する場合は、該当レース終了後 30 分以内に審査料 50,000 円を添えて、書面にてリゾリューションデスクに申し出る。その他、競技に関する問合せは各県委員長を通して行うこと。
- ㉒ 悪天候（雷、豪雨、暴風）の場合はレースを中断する場合がある。また、レース時間の繰上げやタイムレース決勝になる場合もある。レースを中止した場合は各県総体予選の結果をもとに全国大会出場を決める。

2. 開始式、閉会式について

- ① 開始式……7月20日（土）午前11時35分～40分
- ・各県の選手団、監督、その他関係者は、スタンドにて起立・整列する。
 - ・返還団（昨年度優勝校 競泳男女各2名、飛込男女各1名）及び選手宣誓者は招集所前に整列する。
~~（返還団は9時15分に招集所に集合、競泳2名、飛込1名）~~
 - ・服装……各県に一任。
- ② 閉会式……7月21日（日）競技終了後～ 閉会式に準ずる。
- ・受賞団（競泳男女優勝校各3名、2位3位各1名、飛込男女優勝校各2名、2位3位各1名）

3. 施設利用について 各県で割り振りが決まっております。各県委員長にお聞きください。

◎大会期間中はプール施設での荷物置きはできません。すべて各日共にお持ちかえりください。

◎柔剣道場控室へはADカード持参者のみが入場できます。荷物を置きっぱなしでもOKです。

※必ず荷物番をおいて盗難等が無い様にご注意ください。

<重要> 武道場への経路は2階通路を利用する。 プール横施設の1階の弓道場前を通らないこと。

武道場施設の1階から移動しない事。

武道場（柔道場・剣道場）は裸足で利用する。（シューズを入れる袋等を準備する）

床や畳を傷つけた場合は各県・各地チームで有償修理をお願いする場合があります。

必ずシートを敷いた状態で利用する。

トレーナーズベット等は、柔道場は板間で使用する。剣道場は青シートの上で使用する。

今回は特別に許可を得て借用しています。美しく利用してください。

<プールの利用について>

- ① プールサイドは室内用シューズやサンダルを可とする。床タイルの破損場所等がある場合があるため注意する。
- ② スタンド席での飲食は許可するが、清潔に使用すること。ゴミは持ち帰る。
- ③ 選手席は県別に指定されたスタンド席及び2階通路とする。非常口前、車椅子席は控え場所として使用しない。
- ④ スタンド席においては他県・他校の座席に敷物・カード・メガホン・紐等を使用した場所取りは禁止する。
シート・毛布等は毎日持ち帰る。武道場控室の荷物は整頓し置いたままにしても構いません。
スタンド席最前列での立っての応援・撮影・手すりに寄りかかったり、メガホンで叩いたりしないこと。
- ⑤ 椅子の上に立ち上がっての応援は禁止する。
- ⑥ 更衣室での場所取りは禁止とし荷物等を置いたままにしないこと。（貴重品の管理は各校で徹底すること）
- ⑦ 施設内の備品や用具などの破損については、本部に申し出をすること。

- ⑧ プール職員・競技役員の指示に従うこと。
- ⑨ メイン・サブプールにおいてはビート板、プルブイ、フィンのみを使用とし、サブプールについては1レーンのみチューブの使用を許可する。サブプールの飛び込みは7レーンのみ。メインサブプール共に全レーンでパドルの使用は禁止とする。
- ⑩ ウォーミングアップは、男女別に指定されたレーンで行うこと。最初に設置されたダッシュレーンは男女共有となるが、複数レーン設置後は男女別とする。
- ⑪ 25mサブプールには県別の荷物置き場（赤プール台）がありますので、ご利用ください。
プール内地図 別紙参照
- ⑫ 決勝時には、表彰者対象荷物置き場は対象選手以外利用しない事。
- ⑬ アリーナ内の移動はプールサイド用シューズ・サンダルでお願いします。外の床は熱い場合もあります。タイルの破損を見つけたら係員にお知らせください。
- ⑭ アリーナ内に商標登録に触れるものを持ち込まない。
- ⑮ アップ時、男女別レーンとする。メインプールは2～5レーンを男子、6～8レーンを女子とする。スタートダッシュレーンは1レーン（25m）9レーン（50m）とする。1レーンの飛込プール側でリレーの引継ぎができる15mまで。（7/19はリレー引継ぎ場所が変わる）
- ⑯ サブプールは1～3レーンを女子、4～6レーンを男子とする。スタートダッシュレーンは7レーンとする。サブプールは135センチの深さしかないため注意する。サブプールはバックストロークレッジ・スタートの羽根の設置はありません。

4. 撮影許可証について

- ① カメラ・ビデオ・タブレット・携帯電話カメラ等の悪質な撮影から選手のプライバシーを保護する目的で、関係者以外のカメラの持ち込み及び撮影を禁止する。撮影を希望する場合は、朝一番の受付に自校の監督顧問が申請書を提出し本部に申し込むこと。ホームページに掲載済み。
（スマートフォン、タブレットによる撮影も同様。1日ごと、シールタイプ、1枚400円。許可証は撮影者の肩口に常時貼る。）
- ② 撮影場所はスタンド席のみとする。お互い譲り合って迷惑のかからないようにする。
※フラッシュ撮影は競技の妨げになるので禁止とする。
撮影許可証は1枚400円で当日のみ有効です。撮影者1名につき1枚必要で使い回しはできません。
※撮影者の右肩に張ってお使いください。
※不審な場合は、映像を確認させて頂くこともあります。撮影罪で逮捕される場合もありますのでご注意ください。撮影した動画や画像はSNSに無断掲載しないようお願いいたします。

5. ADコントロールについて

- ① 今大会は、ADコントロールを行います。選手・チーム関係者の方は、武道場・招集所・メインプール・サブプールにおいてはADカードの着用を徹底してください。
- ② ADカードは、学校受付時に配布します。学校名と氏名を両面の見える箇所に油性マジックで記入し、首にかけて使用してください。また、他人への貸し借りはできません。
- ③ スイミングクラブ（SC）のコーチについては、受付時に名刺を2枚提出していただき、1枚をホルダーに入れて首にかけて見えるようお願いいたします。（SCコーチは各県委員長に問い合わせてください。）
- ④ 大学勧誘はスタンド+スタンド裏で行ってください。
- ⑤ トレーナーADは、武道場控室+スタンドのみ入場できます。（プールサイドへは入場できません）

6. 部旗の掲揚について

部旗については、7月19日（金）の開場後から許可します。原則各県のスタンド席の前面に掲揚してください。各校1枚のみとし、規定の大きさ（横210cm、縦140cm）を守ってください。場所が狭く掲揚する場所がない場合があります。

7. 駐車場について

岐阜メモリアルセンターの駐車については岐阜県高体連ホームページをご確認ください。駐車券が無い場合は入場が不可能な場所あります。他の大会も行われておりますのでご協力ください。路上での乗降は、絶対にやめてください。その他、係員の指示に従って頂くようお願いいたします。駐車場での事故や盗難については、主催者側は一切の責任を負いません。HP 参照

8. その他

ゴミは各校で持ち帰りとなります。控え場所に放置することがないように毎日持ち帰ってください。保護者の方も持ち帰りに協力をお願いします。忘れ物に関しては主催者で2週間保管しその後処分します。問い合わせは各県委員長を通じてお願いします。

敷地内及び館外での場所取り（テントを立てる等）は禁止します。

JTB弁当の引き渡し等は自動扉内で行う。返却時間を守る事。遅れた場合は各自で持ち帰る。

全国大会の参加申し込みは、必ず大会期間中に顧問が全国大会受付で行うこと。

何かありましたら、各県委員長を通して本部へ連絡を取ること。

[\[#\]水泳 | 競技別ページ | 令和6年度第71回東海高等学校総合体育大会 | ホームページ \(asfweb.jp\)](#)

タイムテーブル

	7月19日（金）	7月20日（土）	7月21日（日）
学校受付	7月19日（金）8：15～ 1階競技役員玄関AD配付（代表者1名）		
プール施設 選手・監督入場	8：30 2Fスタンド入り口	7：30 2Fスタンド入口	7：20 2Fスタンド入り口
武道場 AD必要です シューズ袋必要です。	8：30 開門 16：30閉門	7：30 開門 16：45閉門	7：20 開門 16：45閉門
保護者入場	2階スタンドから入場 選手・監督 入場後		
W-UP （メインプール）	9：00～11：15	7：30～ 9：15	7：20～ 9：05
W-UP（サブプール）	9：00～17：30	7：30～17：30	7：30～16：50
公式スタート練習	9：45～10：15 10：45～11：15	8：45～ 9：15	8：35～ 9：05
監督者会議	行いません		
競技役員集合・準備	8：15	7：00	7：00
競技役員主任会議	10：00	8：15	8：15
競技役員全体会議	10：30	8：45	8：45
競技開始	11：30	9：30	9：20
競技終了（予定）	15：47	16：41	16：25
開会式・閉会式		開会式11：35～	閉会式16：40（予定）
閉門時間	17：00	17：45	17：45

岐阜メモリアルセンター内は他競技試合が同時進行で行っております。

他競技でも頑張っている選手と一緒に美しく利用しましょう。